

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>平成27年 6月29日</p> <p>大分県知事 広瀬勝貞 殿</p> <p>提出者</p> <p>住 所 大分県竹田市荻町西福寺5548番地</p> <p>氏 名 (有)荻町高原総合農場</p> <p>代表者 代表取締役 工藤厚憲</p> <p>(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p>電話番号 0974-68-2665</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	(有)荻町高原総合農場
事業場の所在地	大分県竹田市荻町西福寺5548番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	01 農業
② 事業の規模	(豚 34,500頭)
③ 従業員数	41名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜ふん尿：自己で堆肥化 家畜の死体：化成場へ委託処理

## (第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 場長 (廃棄物統括責任者) 廃棄物処理方針の決定 廃棄物処理に関する各種事項の決定承認  場員 (廃棄物実務担当者) 廃棄物処理計画の作成 委託契約の締結事務 産業廃棄物管理表の交付管理 行政等への各種報告			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 状	【前年度 ( 26 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	動物の死体
	排 出 量	47, 320 t	605 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	排 出 量	52, 600 t	500 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし		

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 状	【前年度（ 26 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	47,320 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 状	【前年度（                      26 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	605 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 化製場へ委託処理		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	500 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 化製場への委託処理		
※事務処理欄			